


# 組織のリスクマネジメント

コンプライアンス、内部統制、パブリシティ等に関する講義、演習等により、健全な組織づくりに不可欠なリスクマネジメントについて学びます。

日 程	令和7年9月17日（水）～9月19日（金）（3日間）
場 所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定 員	40名
経 費	6,200円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年7月1日（火）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 <b>市町村職員中央研修所研修部</b> (TEL) 043-276-3126 (URL) <a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月17日／水

11:00 - 12:40

入所

13:10 -

開講式・オリエンテーション

14:00 - 17:00

講義

公務員倫理と人事・組織における  
コンプライアンス、  
公益通報による信用保持

香川大学名誉教授

三野 靖 氏

コンプライアンス、公益通報制度、公務員倫理の保持、公の組織の職員に求められる社会的責任の重要性を学びます。

9月18日／木

9:00 - 15:35

講義・実習

自治体の危機管理・内部統制  
～クライシス・コミュニケーション～

有限会社エンカツ社代表取締役社長、  
横浜国立大学リスク共生社会創造センター  
非常勤講師

宇於崎 裕美 氏

不祥事等の危機に直面した際に、被害を最小限に抑えるためのクライシス・コミュニケーションなど自治体の危機管理及び内部統制について学びます。

15:50 - 17:45

意見交換

課題解決フォーラム

各団体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

9月19日／金

9:00 - 12:00

講義

クレーム・不当要求の対応

東京都町田市総務部長

浦田 博之 氏

身近な事例を通して、クレームや不当要求に対する実践的な対応を学びます。

12:10 -

修了式

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>




JAMP Newsletter

検 索

# 政策の最先端

地方創生、デジタル化、人材確保など、市町村をめぐる最先端の政策を学ぶことにより、社会経済情勢の変化に的確に対応した政策の企画立案等に係る能力の向上を目指します。

日程	令和7年9月17日（水）～9月19日（金）（3日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	50名
経費	6,200円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年7月1日（火）
申込方法	<div>市町村アカデミー WEBポータル</div> <ul style="list-style-type: none"><li>市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。</li><li>「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。</li></ul>
申込み 問合せ先	<div>市町村職員中央研修所研修部</div> <div><div>TEL</div>043-276-3126<div>URL</div><a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a></div>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- 研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- 端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月17日／水	11:00 - 12:40 入所	
	13:10 - 開講式・オリエンテーション	
	14:00 - 15:10 <span>講義</span> 地方創生2.0の実現に向けて	地方創生の意義や現状・課題、市町村の役割等について学びます。
	15:25 - 16:35 <span>講義</span> 自治体DXの推進	デジタル社会形成の意義や行政デジタル化の現状・課題、デジタル化に係る体制整備・人材育成等、自治体DXの更なる推進について学びます。
	16:50 - 17:20 <span>討議</span> 課題解決フォーラム	各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報・意見交換を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。  
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

M E M O

[illegible]

# 資金調達・運用・財政分析の集中講座 ＜地方公共団体金融機構 [LINK](#) と共催＞

金融市場の仕組み、金利、債券、経済と銀行の枠組み、リスクマネジメント、財政分析等に関する講義、グループ討議等により、資金調達に係る多様な選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探るとともに、資金運用についての基礎から専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程	令和7年9月17日（水）～9月19日（金）（3日間）
場 所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定 員	40名
経 費	6,200円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年7月1日（火）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

## 申込・受講に関する問い合わせ先 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

## 講義内容に関する問い合わせ先 地方公共団体金融機構地方支援部ファイナンス支援課

TEL 03-3539-2677 URL <https://www.jfm.go.jp/support/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

11:00 - 12:20

入所

12:30 -

開講式・オリエンテーション、  
研修のねらい説明

13:00 - 16:00 **講義・演習**

銀行等引受債の借入交渉

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体が銀行等引受債を借り入れる際の条件交渉に必要な、借入期間・金利等の考え方について学びます。

16:15 - 17:15 **講義**

銀行と指定金融機関

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

指定金融機関制度の背景や、自治体取引における手数料問題等について学びます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

9:00 - 12:00 講義・演習

資金運用のリスクと管理①・②

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

歳計現金・基金等の運用対象となる預金や債券について金融商品としての基礎知識、リスクと管理手法等について学びます。

13:00 - 15:00 講義・演習

地方債管理と財政分析

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の地方債管理のポイントについて学ぶとともに、地方公共団体金融機構が提供している財政分析チャート「New Octagon」による財政分析の手法について紹介します。

15:15 - 17:45 演習

グループ別討議

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

資金調達や資金運用に関するテーマに基づき、グループごとに意見交換・討議を行います。

9:00 - 12:00 事例紹介

資金調達・運用に関する取り組み

調達：兵庫県川西市副市長  
松木 茂弘 氏  
運用：長野県塩尻市会計課課長補佐兼出納係長  
竹内 恵里子 氏  
地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の資金調達・運用について、先進的な取り組みを行っている事例を紹介いただきます。

13:00 - 13:40 ふりかえり

演習解説・研修振り返り

地方公共団体金融機構  
自治体ファイナンス・アドバイザー  
兵庫県川西市副市長  
松木 茂弘 氏  
長野県塩尻市会計課課長補佐兼出納係長  
竹内 恵里子 氏

3日間の研修内容を振り返りながら、演習問題の解説等を行います。




13:50 -

修了式

M E M O

# 高齢者福祉の推進

介護保険制度、地域包括ケア等に関する講義、演習等により、高齢者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年9月29日(月)～10月3日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年7月1日(火)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 <b>市町村職員中央研修所研修部</b>  043-276-3126  <a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月29日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9月30日／火

9:00 - 15:35

講義・演習

介護保険制度の動向  
～介護保険制度の仕組み、  
地域包括ケアシステム、  
高齢者の権利擁護～

政策研究大学院大学教授

小野 太一 氏

介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の役割と責任などについて学びます。

15:50 - 17:45

課題演習

討議

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

## 課題演習

10月2日／木


## 課題演習

12:10 -  
**修了式**

M E M O

# 持続可能な地域づくりと環境保全

持続可能な地域づくりの意義や環境問題の動向、課題解決に向けた政策立案の視点等についての講義、演習等により、環境行政に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程	令和7年9月29日(月)～10月3日(金) (5日間)
場 所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定 員	50名
経 費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年7月1日(火)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) <a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月29日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9月30日／火

9:00 - 12:00

講義

身近な環境を活かした  
持続可能な地域づくり

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

持続可能な地域づくりを実践するための思想哲学を学びます。(地域循環共生圏(ローカルSDGs))

13:00 - 14:10

講義

脱炭素社会がもたらす効果と  
地域の変化

環境省大臣官房地域政策課

脱炭素社会によって地域がどう変わっていくべきかなどについて、国のビジョンを踏まえて地球全体の視点から学びます。

14:25 - 15:55

講義

脱炭素社会の実現のために

千葉商科大学人間社会学部教授

田中 信一郎 氏

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地方自治体の取組の現状と今後の進め方について学びます。

16:10 - 17:45

討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

9:00 - 12:00 講義

環境社会学の考え方を学ぶ

北海道大学大学院文学研究院教授

宮内 泰介 氏

環境と人間社会との関係から環境問題を考え、問題解決に向けて、行政として取り組むべき対応について学びます。

13:00 - 14:10 講義

生物多様性の保全

環境省自然環境局自然環境計画課

生物多様性の考え方と実践について学びます。

14:25 - 15:35 講義

地域づくりに求められるデジタルサステナビリティ

市町村アカデミー教授

玉井 健二郎

持続可能な社会のためにはどのような観点からデジタルを活用していくべきのかななどについて学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9:00 - 12:00 講義

企業と連携した環境問題を含む地域の課題解決

特定非営利活動法人ETIC.

シニアコーディネーター/Co-Founder

山内 幸治 氏

自治体だけでは解決できない問題が多い昨今、企業と連携した課題解決について理解します。

13:00 - 15:15 講義

3R推進とサステナビリティ

京都大学総合地球環境学研究所基盤研究部教授

浅利 美鈴 氏

廃棄物最終処分場のサステナビリティにも言及し、3R（Reduce Reuse Recycle）の現状と今後の行方を学びます。

15:30 - 16:40 レクチャー&フォーラム

事例紹介

千葉県匝瑳市

独自の環境施策や環境問題に積極的に取り組む自治体などの先進事例紹介を通じて、今後の環境問題への対応方法を学びます。

16:55 - 17:45 討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏


各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評等を行います。

12:10 -

修了式

# 住民税課税事務②

所得課税の理論、地方税法（総則及び住民税）、個人住民税の税額算出等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年9月29日（月）～10月9日（木）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 ※住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年7月1日（火）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) <a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月29日／月	13:15 - 14:45 入所	15:00 - 開講式・オリエンテーション
	16:30 - 課題演習	数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。
9月30日／火	9:00 - 15:35 地方税法総則	納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申立て等の地方税法の総則について学びます。
	公益財団法人東京税務協会専門講師 大久保 英夫 氏	
10月1日／水	15:50 - 17:45 課題演習	
	9:00 - 10:35 市町村税の現状と今後の動向	市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。
	総務省自治税務局市町村税課課長補佐 卯田 圭吾 氏	
	10:50 - 14:10 住民税総論 ～地方税としての住民税制度～	住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。
	公益財団法人東京税務協会専門講師 大久保 英夫 氏	
	14:25 - 17:00 課題演習	講師による討議の巡回指導をいただきます。
	公益財団法人東京税務協会専門講師 澤田 浩一 氏	
	東京都中央区総務部税務課課税係 山崎 久隆 氏	
	17:00 - 17:45 課題演習	

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。  
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

10月2日／木

9:00 - 14:10 講義

外国人や相続人等に対する課税の実務と課題

公益財団法人東京税務協会専門講師  
菊池 誠樹 氏

外国人等に対する課税の考え方、制度改正等に伴う取扱い、租税条約等における課税の特例、国外転出への対応等について学びます。相続人等に対する納税義務の承継、実際の相続、実務上の課題について学びます。

14:25 - 17:00 意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

10月3日／金

9:00 - 17:00 講義・演習

所得課税論～所得課税としての住民税/所得税の仕組み～

国士舘大学法学部教授  
西本 靖宏 氏

所得税、個人住民税の仕組み等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

10月6日／月

9:00 - 17:00 講義・演習

個人住民税の税額算出

公益財団法人東京税務協会専門講師  
澤田 浩一 氏

非課税判定や所得分類、総合課税や分離課税等について学ぶとともに、住民税額計算の演習を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

10月7日／火

9:00 - 15:35 講義・演習

事例から学ぶ個人住民税実務

東京都中央区総務部税務課課税係  
山崎 久隆 氏

実務事例を基に、納税義務者、非課税、賦課期日、所得控除、税額控除、資料間照合等について学びます。

15:50 - 17:00 講義

事例紹介

税事務のデジタル化の推進について、先進的な取組を行っている団体をお招きしお話を伺います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

10月8日／水

9:00 - 14:10 講義

税に関する実例解説

大阪経済大学経営学部専任講師  
山本 直毅 氏  
島根大学法文学部専任講師  
横井 里保 氏

判例解説等により所得課税を中心に租税に関する最新の判例状況を学びます。

14:25 - 17:00 ふりかえり

課題解決フォーラム

これまでの講義や演習等をふりかえり、グループに分かれて意見交換等を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

10月9日／木

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師  
澤田 浩一 氏  
東京都中央区総務部税務課課税係  
山崎 久隆 氏

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行なった結果を資料にまとめ発表します。その後、質疑応答や講師の講評をいただきます。

12:10 - 修了式

# 法令実務 A（基礎）③

行政法その他法に関する基礎的知識、基本的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、基礎的な法務能力を身に付けます。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和7年10月6日（月）～10月10日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※法務事務（条例又は規則の改正事務等）について実務経験が1年未満の職員を対象とします。
定員	70名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年7月1日（火）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 <b>市町村職員中央研修所研修部</b> (TEL) 043-276-3126 (URL) <a href="https://www.jamp.gr.jp">https://www.jamp.gr.jp</a>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

10月6日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

10月7日／火

9:00 - 12:00

講義

自治体法務の基礎

駒澤大学法学部教授

折橋 洋介 氏

法の体系、条令・規則に係る基本的な事項、地方公共団体の法務事務において留意すべき点等に関する講義を通じ、自治体法務の基礎について学びます。

13:00 - 17:00

講義・演習

法制執務の基礎

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業

推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義及び演習を通じ、法制執務の基礎について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業

推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

10月8日／水

9:00 – 14:10 **講義**

## 行政法の基礎

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

法律による行政の原理、行政法の一般原則、行政行為、行政救済法等に関する講義及び演習を通じ、行政法の基礎について学びます。

14:25 - 17:45 **討議**

## 課題演習【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

10月9日／木

9:00 – 12:00 **討議**

## 課題演習【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業

推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

13:00 - 13:45 **発表・講評**

## 課題演習【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業

推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師から出題された課題について、班ごとに討議結果を発表し、講師による講評等を受けます。

14:00 - 17:45 発表・講評

## 課題演習【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業

推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師から出題された課題について、班ごとに討議結果を発表し、講師による講評等を受けます。

10月10日／金

9:00 - 12:00 **講義**

## 地方分権と条例

武庫川女子大学経営学部教授

金崎 健太郎 氏

地方分権改革に伴う自治体の条例制定権の変化等を概観した上で、今後の自治体法務の在り方を展望します。

12:10 -

## 修了式

M E M O

This image shows a full page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, leaving small margins at the top and bottom. There are no vertical margin lines, text, or other markings on the page.

# D X 時代の農業戦略 ～データ農業と地域ブランド～

データを活用する新しい農業の時代が到来する中で、それを担う若い就農者等の支援や、DXを活用した新たな地域ブランド戦略等に関する講義や事例紹介を踏まえ、農村部の市町村が取り組むべき農業戦略について議論し、農業を通じた地域産業の振興に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、本研修では座学に加え実地研修を行います。

日 程 令和7年10月6日（月）～10月10日（金）（5日間）

場 所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対 象 市区町村職員 中堅職員以上

定 員 40名


経 費 8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）

申込期限 令和7年7月1日（火）

申込方法  
市町村アカデミー  
WEBポータル

- ・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
- ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み  
問合せ先

 市町村職員中央研修所研修部  
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

10月6日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

10月7日／火

9:00 - 12:00

講義

スマート農業の最前線と今後の展望

株式会社日本総合研究所  
創発戦略センターチーフスペシャリスト

三輪 泰史 氏

スマート農業に関する総論です。日本の農業の現在地を把握した上で、行政としてスマート農業をどのように使うか考えます。

13:00 - 14:10

講義

スマート農業推進のための国の施策

農林水産省

生産者への普及のための施策、国による技術開発の支援、スマート農業教育やデータ連携基盤等の環境整備などを含む国の施策の動向について学びます。

14:25 - 15:35

講義

データで人と人がつながり、  
地域の農業が盛り上がる！  
＜所得向上～後継者育成～地域産業の育成へ＞

高知大学 I o P 共創センター特任准教授  
岡林 俊宏 氏

農業を持続可能なものとするため、農村を抱える自治体は今、何をなすべきなのか、農業先進国オランダから学び、「データ駆動型農業」を導入し、農業の生産効率では、他の都道府県を寄せ付けず圧倒的に1位となっている高知県の取り組みを通じて学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

市町村アカデミー出発

当研修所でバスを用意し、実地研修へ向かいます

9:00 - 10:30 講義・実習

【実地研修】  
現場で学ぶDX時代の千葉市の農業

千葉市農政センター

千葉市農政センターは、2022年、スマート農業の実証フィールド化、栽培試験・研修の強化、農業技師の指導力強化の3つを柱とするリニューアルプランを策定し、千葉市農業の成長産業化を支援する現場の拠点となっています。農政センターを訪問し、スマート農業機器導入による生産性向上、データ活用ができる農業者の育成などDX時代の農業の取組について説明いただきます。

13:00 - 14:30 講義・実習

【実地研修】  
現場で読み解くスマート農業、  
地域ブランディング

株式会社SOTOBO I SUMI 取締役、  
NTT東日本地域ICT推進部担当課長

三木 篤 氏

県内有数の農地面積を誇るいすみ市において、SOTOBO I SUMIが千葉発のベンチャー企業「ワイヤレスデザイン」等と連携して水田の水管理に係る実証実験を行い、有機米栽培における水管理の効率化を実現した現場を訪問し、現場で講義いただきます。  
※SOTOBO I SUMI：京葉銀行、NTT東日本千葉事業部、いすみ市の連携のもと2019年に設立された地域商社。

14:30 - 15:40 講義・実習

【実地研修】  
視察が絶えない有機給食  
～有機を通じた地域所得、  
地域魅力の向上～

千葉県いすみ市農林課有機農業推進班班長

鮫田 晋 氏

高齢化や担い手不足に見舞われ、先行きの見えない状況が続く中、千葉県有数の米の産地いすみ市は2013年から有機米栽培に活路を見出しました。農家の希望で始めた学校での有機米給食は、全国で評判となり、地域所得の向上に寄与しています。いすみ市土着菌完熟堆肥センターを訪問し、現場でその取組を説明いただきます。

市町村アカデミー帰着

17:45 帰着・終了予定

9:00 - 10:35 講義

「農業×ICT」を通じた地域経済の  
活性化や街づくりをめざして  
～官民コラボの農業戦略～

株式会社NTTアグリテクノロジー  
代表取締役社長

酒井 大雅 氏

地域でスマート農業に取り組むには、行政の力だけではなく、民間企業との連携が不可欠です。「農業×ICT」を通じて全国各地で地域経済の活性化に取り組むNTTアグリテクノロジーから、ICTを活用しての生産性、収益性向上の具体例や行政と連携しての取り組みやその成果などについて講義いただきます。

10:50 - 12:00 講義

持続可能な地域づくりにおける  
スマート農業の位置づけ

株式会社白銀カルチャー代表取締役

荒木 康男 氏

スマート農業の導入が求められる中、ツールとしてのデジタル技術を適切に理解し、農業を通じた持続可能な地域づくりをどのように進めていくべきか、俯瞰的に学びます。

13:00 - 15:35 講義・演習

DXを活用した地域ブランド戦略

株式会社紡代表取締役

玉沖 仁美 氏

どんな素晴らしい農産物を生産しても、人に知られ、高く売れなければ意味はありません。高付加価値化のために消費者を意識したストーリーづくり、PR方法を学ぶと共に、SNSやDXを駆使して少ない労力で大きな成果を得るための基本的な知識を学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

株式会社日本総合研究所  
創発戦略センターチーフスペシャリスト

三輪 泰史 氏

班別討議の内容を各班ごとに発表し、その内容について講師から講評をいただきます。

12:10 - 修了式